

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズウィルplus		
○保護者評価実施期間	令和6年12月5日		～ 令和6年12月26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	38	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	令和6年12月5日		～ 令和6年12月26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年1月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・活動プログラムが固定化されず、様々な場面等を提供している点	・季節や利用者の特性に応じて、場面や内容を変更しながら療育を提供していけるように組み替えている	・利用者からの意見なども反映しながら、選択し過ごせる環境作り ・感覚刺激から、提供していきたい教具などを取り入れていくようにする
2	・活動内容についての有効性や、意味・意義などを発信しながら療育場面を提供している点	・予定表やカレンダー等に、当月の活動報告として利用者の過ごしている様子や、どういう意味・効果が得られるものなのか?という点について発信している	・事業所全体としての目的、活動内容の意味などを分かりやすく説明したり、定期的に保護者参加での実際の療育場面の見学等を行っていくようにする ・利用者自身もカレンダーから情報を得ているので、保護者向けとは別に提供できてもいいかと考える
3	・個々の特性などに合わせた取り組み内容の選択	・それぞれの苦手意識があるものを無理ない範囲で、どのように参加していけるか?と役割や順番などを細かく決めて、提供している。 ・自分のできるというところから、発展していけるように活動内容も段階を踏んでいけるようにしている	・他の選択肢をとること、自分から動き出せるような環境作りをしていくようにする

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・家族支援プログラム(ペアレントトレーニング、研修など)の機会が少ない	・個々の家庭での課題等を把握していくこと ・定期的に提供していくための準備不足	・開催期日を予定として決めていき、内容の充実を図り家族向けに提供していくようにする
2	・保護者同士の交流が少ない	・親子での活動参加は提供できているが、保護者間の連携が取れる機会・場面がなかなか作られていない	・親子参加の場面などでも、自己紹介をしていくことや親同士での交流が持てるワークショップのようなものを提供していけるようにする
3	・活動に対して、スペースを確保することが難しい場面がある	・個々に対応しなければならない案件が、同時多発的に起こるので、区切って活動を行いたいのが難しいことがある	・パーティションや簡易的な布などでの仕切りを作る ・広いスペースを借りて活動するようにする